



第92期 報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日



CONTENTS

株主・投資家の皆様へ……………P2

事業の概況……………P3

トピックス……………P9

特集……………P10

連結財務ハイライト・
連結財務諸表……………P11

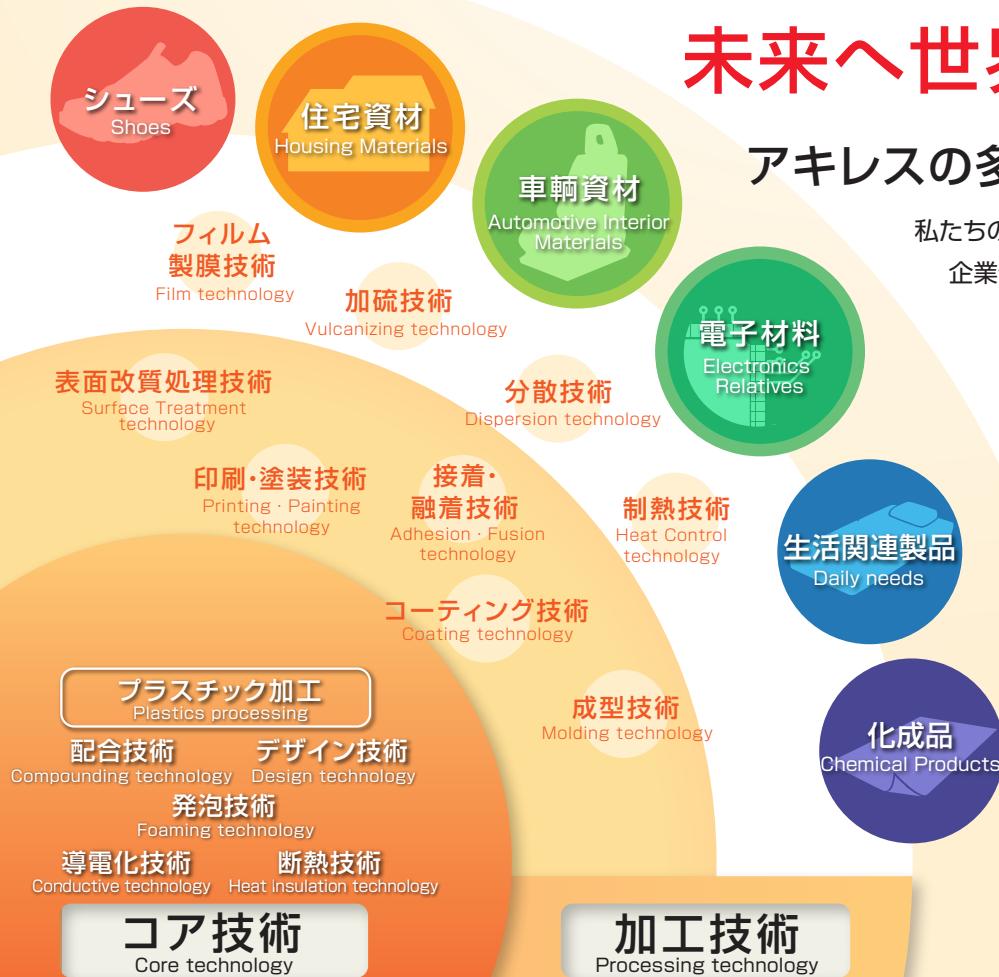
単体財務諸表……………P13

会社概要/株式の状況……………P14

未来へ世界へ、……ing

アキレスの多彩な技術と製品群

私たちの技術が創り続けているもの。それは、
企業や社会の次代を拓く新たな価値です。



持続的な成長と企業価値の増大を目指し、グループ全社員が

Passion 情熱と
Logic 論理をもって
Universal 国際的に
Strong たくましい会社を目指し
Value より大きな企業価値を創造する



株主・投資家の皆様へ



代表取締役社長

伊藤 淳

株主・投資家の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

当社グループの第92期の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度においては、海外では欧州の金融危機や北アフリカおよび中東の政治紛争、タイの洪水の被害等があり、国内では東日本大震災による原材料調達問題や原発事故に伴う電力不足に加え、円高や原材料価格高騰、個人消費の低迷によるデフレ経済が長期化し、引き続き困難な状況にありました。

このような事業環境の下、当社グループは企業価値の増大を目指して、ブランド商品の育成と拡販、独自技術を活かした新商品開発、新規顧客の開拓、グローバル展開の推進および徹底したコストダウン等に取り組んでまいりましたが、前年業績を下回る結果となりました。

当社グループの当期連結業績は売上高81,301百万円（前期比6.3%減）、営業利益1,537百万円（前期比38.7%減）、経常利益1,777百万円（前期比35.5%減）となり、固定資産の減損損失、法人税率の変更に伴う法人税等調整額の計上等により当期純損失356百万円（前期は1,509百万円の当期純利益）となりました。

今後のわが国の経済見通しは、東日本大震災の復興予算が本格的に執行されることにより需要と雇用が促進されるものと思われませんが、欧州金融危機の再燃化による世界経済の下振れや円高の定着に伴う国内産業の空洞化、電力の供給不足と値上げ問題に加え原油・原材料価格の再上昇も懸念材料として挙げられます。

こうした厳しい外部環境も予測されますが、省エネルギー関連製品や環境対応製品および健康・コンフォート関連製品など成長分野への積極的な事業展開を行うとともに、復興関連製品や防災対策製品群の拡販活動を通して社会貢献を果たしてまいりたい所存です。

当社グループは持続的な成長と企業価値の増大を目指して、グローバルな視点で見た優位性を活かすとともに独自技術を発揮した製品開発に注力し社会から求められる企業集団として最善の努力をしております。

株主・投資家の皆様におかれましては一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

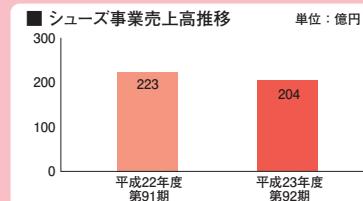
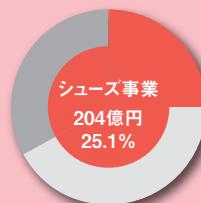
事業の概況

シューズ事業

シューズ事業は、小売価格の低価格化と競争激化の中で、「エコー」の契約終了もあり前年売上を下回りました。

その中において、高性能スーパークッション「SORBO」を搭載したジャパニーズ・コンフォート・シューズ「アキレス・ソルボ」は、その履き心地の良さによりお客様からのご支持をいただき順調に売上を伸ばしました。特におしゃれな女性向けヒール高5cmシリーズや、雪寒地に対応した防滑シリーズなどのアイテムの広がりや、前年売上を上回りました。また「スポルディング」は、日常の気軽なウォーキングで自然にシェイプアップ効果が期待できるトナーリングシューズの「スリムトレーナー」が市場で評価され、前年売上を上回りました。“総合ファミリースポーツブランド”を目指す「瞬足」は競争激化の中で前年売上を下回りましたが、平成24年1月から投入した瞬足ダンスシリーズは、文部科学省の教育施策による中学校でのダンス必修化と、それに伴う子供たちのダンス人口増加によって、マスコミでも取り上げられ大きな話題となりました。「瞬足」は子供たちのライフスタイル=学校生活を応援するNo.1ブランドとして高い支持をいただきました。「スケッチャーズ」は、健康的で美しいカラダづくりをサポートするトナーリングシューズを中心に展開しましたが、市場の低価格化と競争激化によって前年売上を下回りました。

セグメント別売上高



アキレス
瞬足
BYUNSONU

アキレス
瞬足
BYUNSONU
LemonPie

ACHILLES SORBO

SPALDING
TRUE TO THE GAME.

UNITED COLORS
OF BENETTON.

MineRelax

amane

333

PuchiPio

SKECHERS
World Famous

プロダクト インフォメーション



瞬足

コーナリングに強い“左右非対称ソール”の進化系「ウイングブレード」のほか、“ダンス用ソール”を搭載した「瞬足ダンス」も好評。「瞬足ベビー」や「大人の瞬足」などの新カテゴリーも登場し、今後は“総合ファミリースポーツブランド”として展開してまいります。



SYUNSOJU
dance



スポルディング

スポルディング「スリムトレーナー」は、柔らかい特殊配合クッション材とソール構造によって、まるで柔らかいマットの上を歩いているような状態を作り出し、適度な負荷をかけることで、エクササイズ効果が期待できる構造になっています。



ACHILLES SORBO

アキレス・ソルボ

ロゴもスタイルも一新したアキレス・ソルボ。高機能スーパークッション「SORBO(ソルボ)」と「ポリウレタンソール」の2つの機能が融合し、どこまでも歩きやすく、いつまでも疲れにくく、快適な歩行をサポートするウォーキングシューズです。ヒール高5cmのヒールアップシリーズも好調で販売も着実に伸長しております。



事業の概況

プラスチック事業

車輦内装用資材

一般レザー・カブロン・ラミネート

フィルム

建装資材

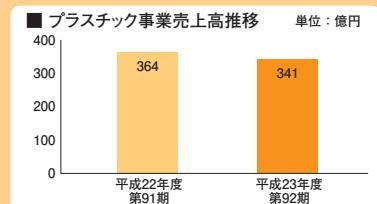
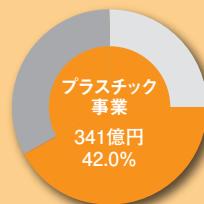
引布

レザー、合成皮革を中心とした車輦内装用資材は、国内事業では震災後の部品供給問題による大幅な減産の影響を受け、前年売上を大きく下回りました。国内車輦メーカーの海外生産へのシフトの加速化により、固定資産の減損損失を計上いたしました。海外事業では、伸長の続く中国市場の好調さに支えられ、中国現地子会社は前年売上を上回りました。

フィルムの国内事業は、デスクマットやインテリア用で堅調に推移したものの、世界的な半導体や太陽電池関連の不振の影響を大きく受け、全体としてはわずかに前年売上を下回りました。農業資材分野は、関東、関西、中部での新規拡販ができ、前年売上を上回りました。北米事業は、医療用、グラフィック用のフィルムの拡販ができましたが、主力の文具用で苦戦し、前年売上を下回りました。

建装資材(床材・壁材)は、不安定な市場動向の中、新築住宅着工件数の一部改善およびリフォームなどの需要により、前年売上を上回りました。

セグメント別売上高



引布商品はゴム引原反や排水管用ジョイントの販売増により、前年売上を上回りました。

プロダクト インフォメーション



トンネル専用保温強化農ビ 「アキレスヒートン」

ベタツキが少なく保温力を強化したトンネル専用保温強化農ビです。トンネル専用農ビとして定評のある「ロジトン」の作業性を損なうことなく保温力を強化した製品です。

ODA向けプロフェッショナル用ボート 「SEI-400」

外務省のODA事業「ラオス国森林保全パトロール用ゴムボート」に「SEI-400」が採用されました。ラオスは熱帯地方に属し紫外線が強く降り注ぐため、ゴムボートには非常に過酷な環境となります。当社の得意とするCSMゴム引布製ボートは紫外線に強く劣化しにくいいため、このような過酷な環境での使用で真価を発揮します。



フィルム素材使用商品 「キッチンフロアマット」

当社PVCフィルムが採用された商品例の一つで、日々の擦りキズや水はね、汚れからキッチンのフローリングを守る透明度の高いキッチンマットです。汚れたらすぐに拭き取れる素材、そしてフローリングのイメージを損なわないもの、そんな「あったらいいな」という声をもとに生まれたマットです。厚さ1mmでソフトな質感だから、マットの段差を気にすることなくつまずきにくく、幅広い世代の方々にご使用していただける商品です。



事業の概況

産業資材事業

ウレタン

断熱資材

工業資材

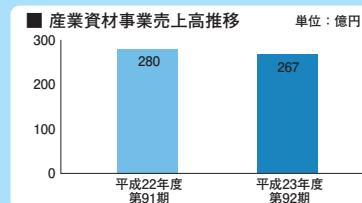
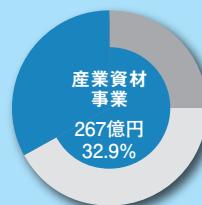
衝撃吸収材

ウレタンは、長引く消費低迷の中で、低反発の「エアロムマック」や環境に配慮した植物由来の軟質フォーム「エアロンエコ」などが市場で評価され、前年売上を上回りました。

断熱資材は、住宅エコポイント特需の反動もあり苦戦しました。ボード製品およびシステム製品においては、鉄筋コンクリート造建築向けの製品を中心に拡販が図れましたが、戸建分野での落ち込みにより、前年売上を下回りました。中間素材のスチレン製品も、加工品での減少があり、前年売上を下回りました。パネル製品は、畜産施設向けが好調に推移し、前年売上を上回りました。

静電気対策品は、主力の電子部品梱包材で、東日本大震災・円高・タイの洪水被害に伴う電子部品の国内生産数量のダウンと業界再編の影響を受け、前年売上を大きく下回りました。タイの子会社は洪水の被害を受けましたが、早期再稼働を目指し、復旧計画を実行中です。大型RIM成形品は、医療機器向けが順調に推移し、特にCTと血液診断装置向けが増大した

セグメント別売上高



ことにより、前年売上を上回りました。

衝撃吸収材は、工業品用のシート、パットは伸ばしましたが、主力商品のインソール、サポーターが苦戦し、前年売上を下回りました。

プロダクト インフォメーション

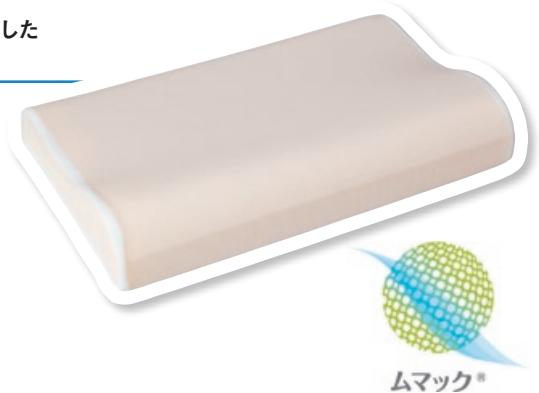


断熱ボード 「キューワンボード」

ノンフロン高性能硬質ウレタンフォームに、遮熱性能の優れたアルミ箔面材を組み合わせた「キューワンボード」。経時断熱性能にも優れた木造住宅の外張り工法を中心に、ご使用いただき、住宅の省エネルギー化に貢献しています。

「エアロムマック」を使用した 高通気・洗える低反発まくら

高通気・洗える低反発まくらは、「エアロムマック」を中材に使用しております。「エアロムマック」とは、ウレタンフォームの気泡にあるフィルム状の膜を取り除き、空気や水を通り易くした無膜ウレタンフォームです。無膜化することにより夏でもムレにくく、水洗いも可能となります。



「エアロンエコ」を 使用したマットレス

中材の原料の一部を植物由来のものに置き換えたことで、石化原料の低減および二酸化炭素の削減に貢献し、環境に配慮した業界初のマットレスです。



硬質RIM成形品 「アキレスタフロン」

「アキレスタフロン」は従来の射出成形や真空・圧空成形等の制約にとらわれない「成形品の大型化」や「自由なデザイン性」など数々のメリットを実現します。医療機器関連(写真:生化学自動分析装置)だけでなく様々な用途に使用されています。

トピックス

「瞬足」から女兒向けダンス用シューズ「瞬足ダンス」登場

ジュニア用スポーツシューズとしてトップブランドに成長した「瞬足」は“総合ファミリースポーツブランド”を目指しております。中でも平成24年1月に発売を開始した「瞬足ダンス」は、発売以来マスメディアからも大きな注目を集め、好調な売れ行きを見せています。

ダンスマーケットの活性化を受けて、当社は小学生に圧倒的な人気を誇る「瞬足」に瞬足ダンスシリーズを投入。通学履きとして使用できるうえ、インドアでの使用を考慮した「ノンマーキングソール」(床に色がつきにくいソール)、スピンしやすい「スピンピボット」、ステップしやすい「ラバーグリップ」等の機能をプラスしています。

「瞬足ダンス」は、今後、2つの大きなダンス組織との取り組みを実施してまいります。ひとつは「エイベックスグループ」所属の小中学生から人気のユニット「DREAM5」を起用し、エイベックスグループを窓口に公募した小中学生から選抜した新ダンスユニット「瞬足ステッパーズ」を結成。それぞれダンスイベントやTVCM、店頭POP、WEBなどで登場し、「瞬足ダンス」を盛り上げてまいります。もうひとつは、小学館集英社プロダクションと業務提携しているNSSA(日本ストリートダンススタジオ協会)と連携し、現場からの意見を反映した商品開発やダンスイベント、メディア訴求を展開してまいります。

運動会での走りを中心にNo.1のシェアを保持する「瞬足」に新たに「瞬足ダンス」が加わり、学校生活を応援するカテゴリーを拡大していく「瞬足」シリーズの今後の進化にご注目ください。



「瞬足ステッパーズ」



アキレス公式通販サイト 「アキレスウェブショップ」 全面リニューアル

平成24年2月に当社公式通販サイト「アキレスウェブショップ」を全面リニューアルオープンいたしました。女性社員によりショップの商品選定やウェブサイトのイメージを企画し「瞬足ダンス」「新入学特集」などの特集や、「ウォーキング」「ジョギング」といったカテゴリー検索機能を設けるなど、お客様の利便性を高めるため新しい試みを行っています。

また、お子様の足のサイズの測り方について詳しい説明を載せるなど、メーカーならではのショップ作りを行い、お客様よりご好評いただいております。

今後も新しいブランドや新商品の紹介を行うなど、お客様にご愛顧いただけるショップ作りを行うとともに、ダイレクトにお客様のご要望を把握し商品企画に反映できるツールとしてウェブショップを活用してまいります。



アキレスウェブショップ

特集

ACHILLES USA, INC.

現在、ACHILLES USAでは、フィルムの製造販売とボート／車輦内装用資材（レザーカブロン）／工業資材（静電気対策品）の輸入販売を主な業務としております。

主力のフィルムの製造販売事業においては、文具用／グラフィック（ポスター、広告）用／メディカル（医療）用の3本柱に、スペシャルティ（映画館スクリーン用等）／インダストリアルファブリック（テント用等）があります。

顧客はアメリカ国内のみならずカナダ、メキシコ、ヨーロッパ、アジアにも広がっております。

昨年、従来の軟質PVCフィルムの製造に加えて新たに多層ポリプロピレンの製造ラインも導入し、幅広い顧客の要望に対応しております。

今回導入した設備は、オレフィン系樹脂のフィルムを作ることを目的とした装置であり、6基の屋外サイロを備え、コンピューター制御した全自動配合装置により、極めて効率的にフィルムを製造できます。

また表面処理装置を備えたことで、接着性能／印刷性能をフィルムに持たせることが可能になりました。

現在、この装置で製造したフィルムは文具用途向けに出荷を開始しており、将来的には米国大手バインダーメーカーの製品に採用されることを期待しております。



〔多層キャスト押出機設備〕



DETROIT Sales Office



NEW JERSEY Branch



HEADQUARTERS



〔メディカル用〕



〔文具用〕

連結財務ハイライト

連結財務諸表

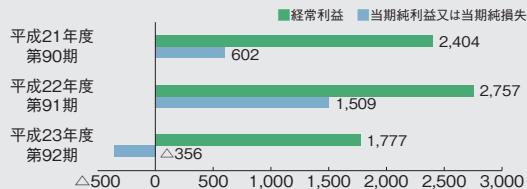
● 売上高

(単位：億円)



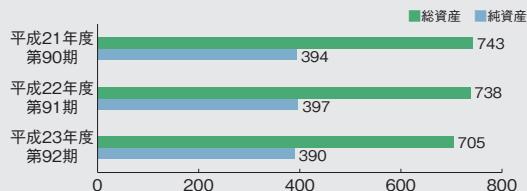
● 経常利益・当期純利益又は当期純損失

(単位：百万円)



● 総資産・純資産

(単位：億円)



● 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失・1株当たり純資産

(単位：円)



● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 H24.3.31現在	前連結会計年度 H23.3.31現在
【資産の部】		
流動資産	44,496	46,823
固定資産	26,082	26,989
有形固定資産	18,471	18,554
無形固定資産	539	585
投資その他の資産	7,071	7,849
資産合計	70,579	73,813
【負債の部】		
流動負債	22,222	24,384
固定負債	9,303	9,713
負債合計	31,525	34,098
【純資産の部】		
株主資本	39,758	40,683
その他の包括利益累計額	△704	△967
純資産合計	39,053	39,715
負債・純資産合計	70,579	73,813

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 H23.4.1～H24.3.31	前連結会計年度 H22.4.1～H23.3.31
売上高	81,301	86,808
売上原価	64,592	68,494
売上総利益	16,709	18,313
販売費及び一般管理費	15,171	15,806
営業利益	1,537	2,506
営業外収益	402	436
営業外費用	161	186
経常利益	1,777	2,757
特別利益	40	398
特別損失	1,075	479
税金等調整前当期純利益	741	2,675
法人税、住民税及び事業税	317	1,149
法人税等調整額	781	16
少数株主損益調整前当期純利益又は 少数株主損益調整前当期純損失(△)	△356	1,509
当期純利益又は当期純損失(△)	△356	1,509

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 H23.4.1～H24.3.31	前連結会計年度 H22.4.1～H23.3.31
営業活動による キャッシュ・フロー	3,104	6,067
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,009	△2,192
財務活動による キャッシュ・フロー	△587	△1,687
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△28	△134
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△1,520	2,053
現金及び現金同等物の 期首残高	7,434	5,380
現金及び現金同等物の 期末残高	5,914	7,434

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額					純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	14,640	11,374	15,609	△941	40,683	325	32	△1,325	△967	39,715
当期変動額										
剰余金の配当	—	—	△566	—	△566	—	—	—	—	△566
当期純損失	—	—	△356	—	△356	—	—	—	—	△356
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1	—	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	△0	—	0	0	—	—	—	—	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	331	70	△138	263	263
当期変動額合計	—	△0	△923	△1	△924	331	70	△138	263	△661
当期末残高	14,640	11,373	14,686	△942	39,758	656	102	△1,463	△704	39,053

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

● 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 H24.3.31現在	前期 H23.3.31現在
【資産の部】		
流動資産	38,157	39,681
固定資産	27,242	28,750
有形固定資産	16,002	16,814
無形固定資産	240	245
投資その他の資産	10,999	11,690
資産合計	65,400	68,432
【負債の部】		
流動負債	20,694	22,818
固定負債	8,401	8,844
負債合計	29,095	31,663
【純資産の部】		
株主資本	35,578	36,424
評価・換算差額等	725	344
純資産合計	36,304	36,768
負債・純資産合計	65,400	68,432

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 H23.4.1～H24.3.31	前期 H22.4.1～H23.3.31
売上高	65,432	71,545
売上原価	54,254	59,383
売上総利益	11,177	12,161
販売費及び一般管理費	10,567	10,843
営業利益	610	1,318
営業外収益	1,022	1,097
営業外費用	311	369
経常利益	1,322	2,046
特別利益	36	162
特別損失	1,052	467
税引前当期純利益	306	1,741
法人税、住民税及び事業税	166	739
法人税等調整額	417	51
当期純利益又は当期純損失(△)	△277	951

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 株主資本等変動計算書 当期(自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	14,640	11,374	11,351	△941	36,424	312	32	344	36,768
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	△566	—	△566	—	—	—	△566
当期純損失	—	—	△277	—	△277	—	—	—	△277
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1	—	—	—	△1
自己株式の処分	—	△0	—	0	0	—	—	—	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	310	70	381	381
当期変動額合計	—	△0	△844	△1	△846	310	70	381	△464
当期末残高	14,640	11,373	10,506	△942	35,578	622	102	725	36,304

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

会社概要／株式の状況

● 会社概要 (平成24年3月31日現在)

設立	昭和22年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,396名
〒	〒160-8885
大阪支社	東京都新宿区大京町22番地の5
〒	〒550-0005
営業所	大阪市西区西本町一丁目14番15号
	北海道営業所／九州営業所

工場	足利第一工場／足利第二工場 滋賀第一工場／滋賀第二工場 美唄工場／九州工場
主な連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯電子材料（東莞）有限公司 アキレス東日本販売(株) アキレスコアテック(株) 大阪アキレスエアロン(株) その他25社

● 役員 (平成24年6月28日現在)

代表取締役社長	伊藤 守	
代表取締役専務取締役	村田 恒一	(製造部門管轄)
常務取締役	小林 英明	(営業部門統轄)
常務取締役	小林 憲一	(管理部門統轄兼CSR担当)
取締役	小久保 仁	(シューズ部門担当)
取締役	池田 威治	(研究開発本部長兼デザインセンター担当)
取締役	美濃 眞	(プラスチック部門担当兼化成品事業部長)
取締役	真鍋 紀久夫	(品質保証本部長兼生産革新担当兼カスタマーセンター長兼産業資材品質保証部長)
取締役	藤澤 稔	(経理本部長兼経営企画本部長)
取締役	日景 一郎	(産業資材部門担当兼断熱資材事業部長)
常勤監査役	戸ヶ崎 基博	
常勤監査役	殿岡 一男	
監査役	近野 博	
監査役	岩本 昌子	

注記 監査役近野博氏及び岩本昌子氏の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

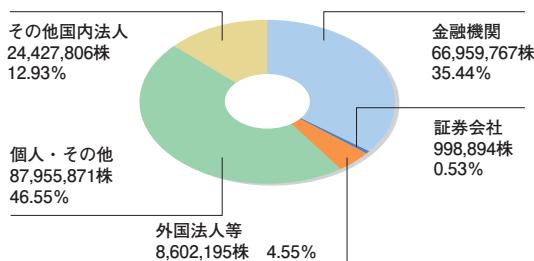
● 執行役員 (平成24年6月28日現在)

執行役員	押田 武彦	(車輛資材事業部長)
執行役員	鈴木 洋司	(車輛資材副事業部長兼レザー・カプロン工場長)
執行役員	藤田 謙一郎	(関西支社長)
執行役員	荒木 義一	(人事総務本部長兼コンプライアンス本部長兼法務文書部長)
執行役員	奥村 治平	(滋賀地区製造本部長兼滋賀総務部長)
執行役員	柏瀬 功次	(建築事業部長兼プラスチックデザインセンター長)
執行役員	山本 勝	(ウレタン/事業部長兼支社ウレタン販売部長)
執行役員	永島 照明	(シューズ事業部長兼シューズ営業本部長)
執行役員	小林 一俊	(製造管理本部長兼安全環境担当兼労務担当)

● 株式の総数等 (平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数	700,000,000株
発行済株式の総数	195,627,147株
株主数	19,332名

● 株式分布状況 (平成24年3月31日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式6,682千株があります。

● 大株主 (平成24年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	9,361	4.95
朝日生命保険相互会社	8,630	4.56
東京アキレス協和会	6,179	3.27
三井住友海上火災保険株式会社	5,640	2.98
足利アキレス協和会	5,308	2.80
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,403	2.33
みずほ信託銀行株式会社	4,318	2.28
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	4,084	2.16
大阪アキレス協和会	3,978	2.10
株式会社足利銀行	3,436	1.81

注記 上記のほか、当社保有の自己株式6,682千株があり、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

株主メモ

事業年度 剰余金の配当基準日	毎年4月1日から翌年3月31日まで 3月31日
定時株主総会 単元株式数 株主名簿管理人	中間配当を実施するときは9月30日 6月中 1,000株 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほインベスターズ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほインベスターズ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 みずほインベスターズ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<http://www.achilles.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで
(電話03-3225-8174)

高機能スーパークッション「SORBO」と「ポリウレタンソール」の2つの機能が融合し、快適な歩行をサポートする「ACHILLES SORBO(アキレスソールポ)」と、医療の現場から生まれた衝撃吸収材「SORBO」の特性をいかしたインソールなどを株主の皆様にご優待価格で購入していただけます。

ACHILLES SORBO

SORBO®

あなたの身近にいつも…

Achilles アキレス株式会社

本社：〒160-8885 東京都新宿区大京町22番地の5 TEL:03-3225-2170 ホームページ <http://www.achilles.jp>

